

2013年近畿地区春季ディベート交流大会

開催要項

主催：全国教室ディベート連盟近畿支部

1. 目的

- ディベートの普及を通して、議論の文化を育むことを目的とする。
- 出場選手には、ディベートを通じて議論の技術を楽しく学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うことを期待する。
- 本大会をきっかけにして、参加校の生徒間、教員間の交流が深まることを期待する。

2. 日程

2013年3月24日（日） 9時開会式、17時終了（予定）

3. 会場

大阪明星学園明星中学校・高等学校（〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町5番44号）

※ 会場までのアクセス：<http://www.meisei.ed.jp/about/access.html>

4. 論題

第18回ディベート甲子園論題

中学校の部：「日本は飲食店にドギーバッグの常備を義務づけるべきである。是か非か」

- ※ ドギーバッグとは自分の食べ残した料理を持ち帰るための容器をいう。
- ※ 客が店または自分のドギーバッグの利用を希望した場合、店は応じなければならない。
- ※ 客は自己の責任において持ち帰るものとし、持ち帰りによって生じた問題について店は責任を問われない。

高等学校の部：「日本は首相公選制を導入すべきである、是か非か」

- ※ ここでいう首相公選制とは、「首相公選制を考える懇談会」報告書（平成14年8月7日）の「I 国民が首相指名選挙を直接行う案」とする。

5. チーム

- 原則として、チームは同一の中学校あるいは高等学校の生徒によって構成すること。
- 原則として、1校につき1チームでの参加とする。
- 1試合について出場選手は4人を超えることはできないが、チーム登録人数の上限は設けない。したがって、もしも3試合をする場合、12人を登録し、各試合、選手全員を入れ替えることも「可」とする。
- 同一の中学校あるいは高校の生徒のみでチームが構成できなかった場合、複数の学校

2013年近畿地区春季ディベート交流大会開催概要

が合同してチームを結成することも「可」とする。その場合、両方もしくはいずれかの学校の教員に引率の責任者になってもらうこと。ただし、人数の揃わない学校間のみ適用する。

- 中学3年生（新高校1年生）は高校の部に出場とする。

6. 大会ルール

全国中学・高校ディベート選手権ルール（2012年5月20日改正）に従う。

詳細：<http://nade.jp/koshien/rule.html>

7. 申込み

- 申込み期間（第1次）

2013年3月10日（日）～3月17日（日）

※ 参加申込み校が一定数に満たない場合のみ、締切り以降も申込みを受け入れる。

- 申込み方法

全国教室ディベート連盟近畿支部ウェブサイト (<http://nade-kinki.main.jp/>) の「2013年近畿地区近畿地区春季ディベート交流大会お申込みフォーム」から必要事項をご記入の上、エントリーしてください。申込みフォームは申込み期間中のみ表示されます。

- 合同チームについて

合同チームを結成した場合、そのメンバーが所属している学校の名前及びチームの引率責任者を明記してください。

また、合同チーム作成の斡旋を希望される場合は、下記連絡先までご連絡下さいますようお願いいたします。

- 参加費用

3000円／チーム（大会当日受付にて受領）

8. 連絡先

全国教室ディベート連盟近畿支部事務局

メール：nadekinki@gmail.com